



令和2年5月14日

報道機関 各位

国立市市長室広報・広聴係

新型コロナウイルス感染症に関連する 市独自の支援策を実施します

市では、新型コロナウイルス感染症により影響を受けている方々に対して、生活・経済・教育などのさまざまな分野において総合的に支援を行うため、令和2年度一般会計補正予算（第3号）案を編成しました。本補正予算案は、5月21日（木）（予定）に開催される令和2年第1回臨時会にて審議され、準備が整い次第、各支援策を実施してきます。

このことを広く周知したく、ぜひ、貴媒体での告知および取材・掲載方、お願いいたします。

記

1. 支援策の（補正）予算の規模 202,380 千円

2. 主な支援策（補正予算額・事業概要）

① 中小企業支援給付金 126,371 千円 中小企業支援

【事業概要】

新型コロナウイルス感染症の影響により、収入が減少している市内中小事業者に対して市独自で給付を行う事業。都の休業要請協力金を受給している事業者に対し、1事業者あたり支援金10万円を給付する。また、都の休業要請の対象外、かつ、国の持続化給付金（売上50%以上減の事業者が対象）の対象外である売上が20%以上50%未満減少している、給付支援のない事業者に対して1事業者あたり支援金10万円を給付するもの。

② 市内事業者に対する特別相談窓口設置支援 640 千円 中小企業支援

【事業概要】

国立市商工会が実施する市内事業者向けの専門性の高い個別相談会実施事業に対して、その経費を助成する事業。

〈裏面あり〉



③オンライン学習環境整備 29,710 千円 **教育環境整備**

【事業概要】

都の令和2年度補正予算成立を受け、市立小中学校の休業や分散登校による自宅での学習環境を整備するため、環境の整っていない家庭にPCや新たに調達するモバイルルーターを貸与する事業。

④ひとり親世帯への臨時給付金 14,432 千円 **ひとり親世帯支援**

【事業概要】

児童扶養手当および児童育成手当支給対象児童(※)に対して、新型コロナウイルス感染症の影響により、収入減少や支出増加となっているひとり親世帯を支援するため、市独自で対象児童1人あたり1万円を給付する事業。

※支給対象児童が両手当に該当の場合でも、児童1人あたりの給付金は1万円

⑤自宅待機者等生活支援 2,000 千円 **生活物資支援**

【事業概要】

新型コロナウイルス感染者等自宅待機を強いられる方を対象に、生活物資を提供する事業。

⑥その他

- 住居確保給付金に係る経費の増額
- とうきょうママパパ応援事業の拡充（妊婦への子ども商品券の配布）

問い合わせ

- ①②国立市生活環境部 まちの振興課商工観光係
TEL：042-576-2111（内線347・348）
- ③国立市教育委員会 教育指導支援課教職員係
TEL：042-576-2111（内線334・339）
- ④国立市子ども家庭部 子育て支援課子育て支援係
TEL：042-576-2111（内線156・157）
- ⑤国立市健康福祉部 福祉総務課地域福祉推進係
TEL：042-576-2111（内線152・408）
- 上記以外について
国立市政策経営部 政策経営課財政係
TEL：042-576-2111（内線223・227）